

県高校新聞連盟の県南支

5高校、郡山で

新聞部員60人が 取材や撮影学ぶ



写真の撮り方について質問する生徒（手前）＝郡山市公会堂、尚志高校2年、新納穂香さん撮影

部大会が3日、郡山市公会堂であり、田村、尚志、安積、郡山東、光南の5校から新聞部員60人が参加した。互いの新聞を批評し合

った後、講師役の朝日新聞

福島総局の森北喜久馬総局長と全日本写真連盟福島県本部の佐藤一旭委員長から取材や写真の撮り方についての手ほどきを受けた。

尚志2年の佐藤妃那さんは「カメラのズームに頼るのではなく、自ら前へ一歩出ることが大切」という助言に驚き、郡山東1年の吉田菜由さんは「『企画が弱い』と言われる。身近なところから、今まで気づかなかったことを見つけたい」と話していた。